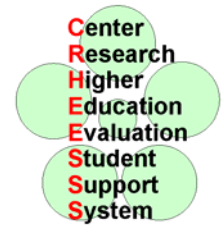


週刊センターニュース No.72



第72号(2005年8月8日)毎週月曜日発行
発行: 金沢大学 大学教育開発・支援センター
URL: http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou_rche/index.htm

第8回金沢大学教養教育全学研究会のご案内

主催: 金沢大学共通教育機構・金沢大学大学教育開発・支援センター

テーマ: 「新しい時代の初年次教育 導入教育、補充教育を考える」

日時: 平成17年9月8日(木) 13:00~17:00

場所: 石川県立生涯学習センター(石川県広坂庁舎)

プログラムなど詳細については、当センターホームページをご覧ください。

(http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou_rche/index.htm)

共同学習会のご案内

第85回 日時: 8月24日(水) 16:20~17:50

会場: 総合教育棟南棟2階 大会議室

報告者: 西山宣昭(大学教育開発・支援センター 大学教育研究開発部門)

題目: 「京都大学の特色 GP「相互研修型FDの組織化による教育改善」について」

北陸地区双方向遠隔授業システム紹介

今年4月から金沢大学に双方向遠隔授業システムが導入されました。このシステムは、図1にある14教室から構成され、学術情報ネットワーク(SINET)を用いて映像音声伝送を行い、ネットワーク帯域に応じてHDTV(ハイビジョン品質)、SDTV(一般テレビ品質)、H.323(テレビ会議品質)を動的に切替えます。1つの授業を最大4地点(講師側:1教室、受講側:3教室)で開催可能で、また、3つの授業を最大8教室間で同時に並行して開催することも可能です。教室毎に若干異なりますが、各教室には、図2にあるように、撮影用カメラ、映像投影装置(プロジェクター、プラズマディスプレイなど)、マイク、スピーカー、電子黒板、各種AV機器(DVDプレイヤー、ビデオデッキ、書画カメラなど)が設置され、高画質、高音質で異なる大学、異なるキャンパス間で双方向にコミュニケーションを取ることが可能です。各種機器類の操作は教卓にあるタッチパネルで簡単に行えます。また、これらの機器を特に使わなくても、講師側教室の映像が、大画面で映し出されるので、受講側教室では臨場感あふれる授業を受けることができます。

(裏面に続きます。)

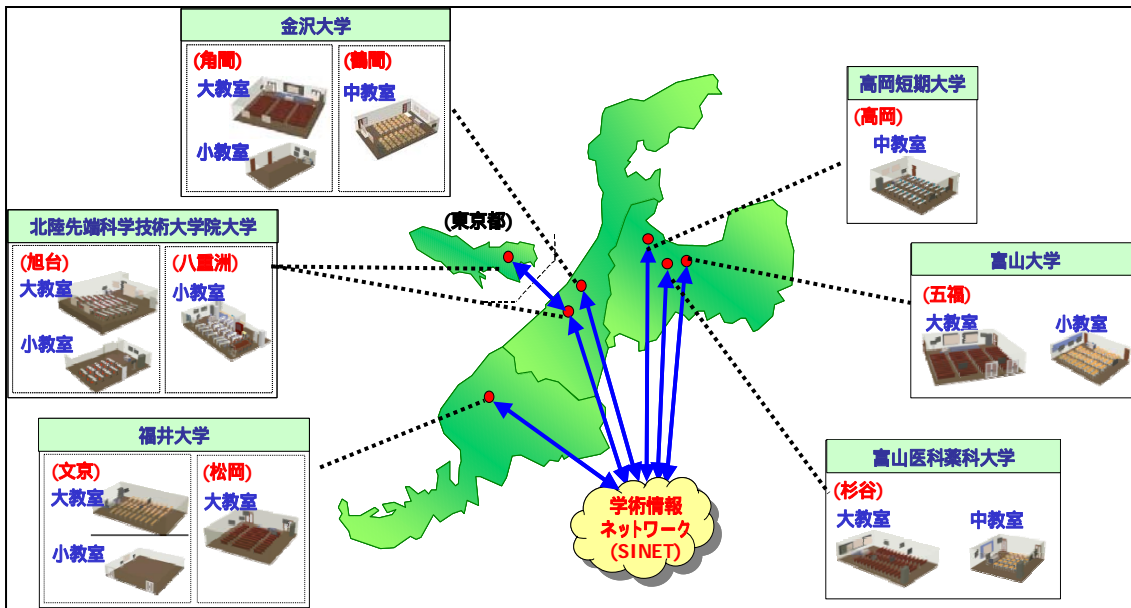


図 1



図 2

以下の日時に、実際にこのシステムの入っている教室で説明会を開催しますので、ご関心のある方は是非ご参加ください。

日時： 平成17年8月12日(金) 13:00~16:30

場所： 角間キャンパス総合教育棟 D10 示範教室(大教室)

鶴間町キャンパス医学部保健学科 5号館 5104 教室(中教室)

角間キャンパス総合教育棟双方向遠隔授業小教室

(13:00~14:30) 角間大教室を講師側として、他の2教室を受講側として行う。

(15:00~16:30) 鶴間中教室を講師側として、他の2教室を受講側として行う。

(文責 教育支援システム研究部門 堀井)